

JTB、伊勢シーパラダイスにデジタルアート空間を創出

令和15年神宮式年遷宮に向け、由緒ある「浜参宮」から始まる新たな伊勢参り体験を提供

～ゼロ距離水族館伊勢シーパラダイスとの共同プロジェクト～

株式会社 JTB(本社:東京都品川区 代表取締役 社長執行役員:山北栄二郎、以下「JTB」)は、株式会社伊勢夫婦岩パラダイス(本社:三重県伊勢市 代表取締役:山越 悠登)と共同で、ゼロ距離水族館伊勢シーパラダイス(三重県伊勢市)において、2026年3月1日(日)より、デジタルアートを活用した新たな伊勢参りを体験するプロモーション事業を開始します。展示企画および映像制作には、株式会社 NTT ArtTechnology(本社:東京都新宿区 代表取締役社長:国枝学、以下「NTT アートテクノロジー」)、株式会社ネイキッド(英語表記:NAKED, INC. 所在地:東京都渋谷区、代表:村松亮太郎)が参画します。

本事業を通じて、古来より伝わる「浜参宮(はまさんぐう)」※1 および伊勢神宮への由緒ある参拝ルート※2 の認知度向上を図り、伊勢市内の周遊を促進し、地域全体の活性化に貢献することを目指します。

また、3年ごとのコンテンツ更新により持続的な集客を図り、将来的には伊勢志摩全体への波及効果創出も視野に入れた、観光DXの新たなモデルケースとなることが期待されます。

※1 浜参宮(はまさんぐう):伊勢神宮(外宮・内宮)へ参拝する前に、二見興玉神社で禊(みそぎ)を行う古くからの習わし。

※2 二見興玉神社で禊を行い、外宮、内宮の順で参拝するのが、丁寧な参拝方とされている。



■背景と目的

令和15年(2033年)に予定されている「神宮式年遷宮」に向け、今後国内外から伊勢市への来訪者の増加が見込まれています。しかし、従来の観光は伊勢神宮、特に内宮周辺に集中する傾向があり、来訪者の滞在時間や観光消費額の向上が地域全体の課題となっています。

こうした状況を踏まえ、JTBは「ISE Digital ART PROJECT」を立ち上げました。本プロジェクトでは、二見浦での「浜参宮」から始まる由緒ある伊勢神宮参拝ルートの文化的価値を、デジタルアートを通じて再発見・訴求します。これにより、観光客の動線を伊勢市広域に拡大し、滞在時間の延伸と観光消費額の向上を目指します。

■事業概要

本事業では、「浜参宮」の起点である二見興玉神社に隣接する「伊勢シーパラダイス」の大水槽上部に、デジタルアート作品を投影します。

テーマ：「祈りの海、光の道～時を越え受け継がれる伊勢の旅～」

内容：伊勢信仰における「海」の重要性や、江戸時代に多くの人々が夢見た「お伊勢参り」の賑わいを、ストーリー性豊かに描き出します。また、二見浦での「浜参宮」から始まり、禊を経て外宮・内宮へ向かうという歴史的な参拝ルートを作品の流れの中で紹介し、伊勢に受け継がれる祈りの旅の意味をより深く感じていただける構成としております。

実際の海の生き物が泳ぐ水槽と壮大な映像・音楽が一体となることで、来館者はまるで歴史を追体験するような臨場感に包まれ、伊勢の旅の本質に迫る特別な時間をお楽しみいただけます。

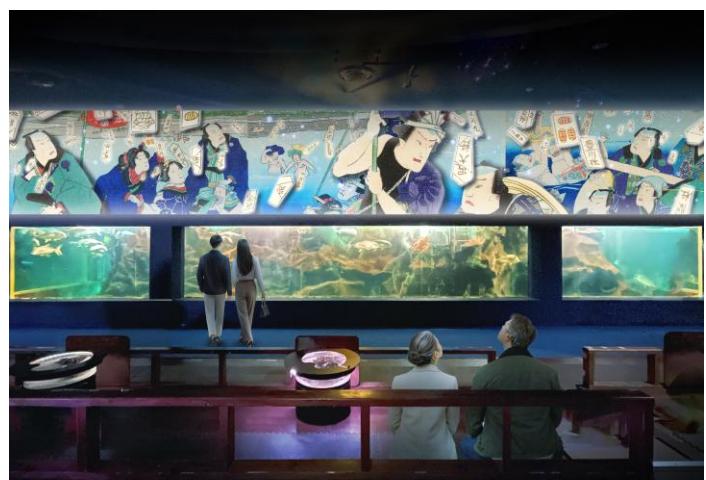
各社の役割：

JTB:プロジェクト全体の統括、プロモーション、関連旅行商品の企画・販売

ゼロ距離水族館伊勢シーパラダイス:施設提供、現地運営

NTT アートテクノロジー:伊勢に関連した文化財選定、デジタル化およびそれを活用した展示企画

NAKED, INC.:水族館での多数の実績を活かした、ストーリー性のあるデジタルコンテンツの企画・制作



■今後の展開

本事業は、令和15年(2033年)の式年遷宮までの継続的な取り組みとして計画しており、3年ごとのコンテンツ更新を予定しています。

将来的には、外宮から内宮に至るエリアから、鳥羽、志摩に至る広域周遊事業展開も視野に入れ、伊勢志摩全体の持続可能な観光振興に貢献してまいります。

■一般のお客様からのお問合せ先

JTB 三重支店 TEL:059-228-0203 (9:30~17:30 ※12/30~1/3 及び土日祝休)

■報道関係の方からのお問合せ先

JTB 広報室 TEL:03-5796-5833(東京) 06-7222-0222(大阪)